



こどもどまんなか通信

袋井市こども若者家庭センター “シンボルマーク” 完成！

令和7年4月に開設した「袋井市こども若者家庭センター」のシンボルマークが完成しました。このセンターは、妊娠期から子育て家庭、困難を抱える若者まで、切れ目のない一体的な相談支援を行います。

シンボルマークは、袋井商業高等学校と袋井特別支援学校高等部のみなさんの共同制作により、子どもたちの想いや希望を反映したデザインとなっています。

また、最終選考はこども、若者、子育てをする保護者の皆さんなどに投票を行っていただき、決定しました。

親しみやすくわかりやすいマークをセンターのPR活動に活用し、地域の子どもたちの心をつなぐ存在となることで、子どもたちが笑顔で育つ「こどもどまんなかふくろい」を目指します。

こどもどまんなか



共同で制作するのは、初めての経験で不安だったけど、自分達の力を存分に発揮できたと思ってます。みんなと協力して制作することができ、とても楽しかったです。貴重な経験ができました。
(袋井商業高校)



最初は緊張して、難しいと思ったけど、楽しく作ることができました。素敵なものができました。
(袋井特別支援学校高等部)



クローバーにこめた

子どもの笑顔と幸せな日々



地域の子どもたちが笑顔で育つ「こどもどまんなか袋井」を目指すという願いを表しています。クローバーは幸せなイメージで、クローバーの中に幸せな日々を想い、描いています。



はたちのみなさんへメッセージを送りました！

20歳を迎えた皆さん、誰かに頼ることは強さの証です。
困ったときは一人で悩まず、相談することも大切です。
あなたの未来を応援しています！

こども若者家庭センター職員一同

私たちは、時々、いろんなことに悩んだり困ったりすることがあります。そんなとき、誰かに助けを求めるのはとても大切なことです。「誰かに頼ることは強さの証」というのは、自分一人で解決しようと頑張るだけでなく、信頼できる人に相談することで、より良い解決策が見つかることを意味しています。

誰かに助けてもらうことは、自分が弱いからではなく、自分を大切にし、成長するための勇気ある行動です。

だから、困ったときには遠慮せずに頼ってください。

あなたの周りには、必ず力になってくれる人がいます。

【こども若者家庭センターの相談窓口は、こちらをご覧ください。】

<https://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/soshiki/kodomoseisaku/kodomowakamonokateicenter/l3305.html>



20歳の皆さんにもシンボルマークの投票をしていただきました。
投票していただきました皆さんありがとうございました。

ついに・・・
シンボルマーク完成！

